

飯能市建設工事請負契約に係る一般競争入札実施要領

(平成13年告示第24号)

(趣旨)

第1条 この要領は、本市が発注する建設工事請負契約に係る一般競争入札の実施について必要な事項を定めるものとする。

(対象工事)

第2条 一般競争入札に付することができる工事は、1件につき予定価格が5,000万円以上の建設工事とする。

2 一般競争入札に付す工事は、前項に規定するもののうちから飯能市建設工事請負指名業者資格審査会（以下「審査会」という。）において選定した建設工事とする。

(入札の公告)

第3条 一般競争入札に付そうとする場合においては、飯能市契約規則（平成12年規則第1号。以下「規則」という。）第4条で規定するところにより、次に掲げる事項を入札日の前日から起算して20日前までに公告するものとする。

- (1) 一般競争入札の実施に関する事項
- (2) 工事の概要に関する事項
- (3) 一般競争入札に参加することができる者の要件（以下「入札参加資格」という。）に関する事項
- (4) 入札手続等に関する事項
 - ア 入札説明書の交付期間及び場所
 - イ 入札参加資格申請書及び技術資料の提出期間、場所及び方法
 - ウ 入札及び開札の日時、場所並びに入札書の提出方法
 - エ 入札の無効
- (5) 入札保証金に関する事項
- (6) 契約保証金に関する事項

- (7) 契約条項の閲覧に関する事項
- (8) その他市長が必要と認める事項

(入札参加資格)

第4条 一般競争入札に参加することができる者は、当該入札日において飯能市建設工事請負等競争入札参加者の資格等に関する規程（平成12年告示第26号）第3条の規定により飯能市建設工事等競争入札参加者名簿に登載された者で、次に掲げるものに該当しない者とする。

- (1) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4に該当する者
 - (2) 本件入札の公告日から開札日までの期間に飯能市建設工事の請負等の契約に係る指名停止等の措置要綱（平成12年告示第25号）第2条の規定により指名停止の措置を受けている期間中である者
 - (3) 本件入札の公告日から開札日までの期間に飯能市の締結する契約からの暴力団排除措置に関する要綱第3条の規定により指名除外の措置を受けている期間中である者
- 2 入札参加資格に前項で規定する者によって構成する特定建設工事共同企業体を含めることができる。
- 3 前2項に掲げるもののほか、一般競争入札に付す建設工事ごとに当該入札参加資格を定めることができる。
- 4 入札参加資格は、一般競争入札に付す建設工事ごとに審査会の議を経て定めるものとする。

(入札説明書の交付)

第5条 入札参加資格の審査を受けようとする者に入札説明書を交付するものとする。

- 2 入札説明書には、次に掲げる事項を記載するものとする。
- (1) 公告日
 - (2) 工事の概要に関する事項

- (3) 入札参加資格に関する事項
- (4) 担当課に関する事項
- (5) 入札参加資格の確認等に関する事項
 - ア 一般競争入札参加資格申請書及び技術資料等の提出に関する事項
 - イ 技術資料の作成に関する事項
- (6) 入札参加資格の審査及びその結果の通知に関する事項
- (7) 入札参加資格がないと認めた者に対する理由の説明等に関する事項
 - ア 入札参加資格がないと認められた場合に、その理由の説明請求に関すること。
 - イ 理由の説明請求に対する回答に関すること。
 - ウ 理由の説明請求に対する回答があった場合においては、1回に限り再説明請求をすることができること。
- (8) 入札及び開札の日時、場所に関する事項
- (9) 入札の方法等に関する事項
- (10) 入札保証金及び契約保証金に関する事項
- (11) 工事費内訳書の提出に関する事項
- (12) 開札への立会いに関する事項
- (13) 入札の無効に関する事項
- (14) 落札者の決定方法に関する事項
- (15) 契約条項の閲覧に関する事項
- (16) その他市長が必要と認める事項

(申請書等の提出)

第6条 一般競争入札に参加しようとする者は、一般競争入札参加資格審査申請書(様式第1号)及び技術資料(以下「申請書等」という。)を提出し、入札参加資格の審査を受けなければならない。

- 2 前項の場合において、特定建設工事共同企業体にあつては、申請書等に特定建設工事共同企業体協定書、委任状、各構成員の経営事項審査結果通知書の写し及び各構成員の身分証明書の写しを添えて申請しなければならない

ない。

- 3 前2項の規定にかかわらず、事後審査型入札により実施する場合にあっては、落札候補者となった者は一般競争入札資格審査申請書（様式第5号）に技術資料を添えて、発注者の指定する日までに提出しなければならない。
- 4 申請書等は、当該入札に係る公告において指定した日までに提出しなければならない。
- 5 前項の規定による期限までに申請書等を提出しない者及び入札参加資格がないと認められた者は、当該競争入札に参加することができない。
- 6 申請書等の作成及び提出に要する費用は、提出者の負担とする。
- 7 提出された申請書等は、返却しないものとし、提出期限以降における申請書又は技術資料の差し替え及び再提出は認めないものとする。

（技術資料の内容等）

第7条 技術資料の内容及び書式は、次に掲げるとおりとする。

- (1) 当該工事と同種で同程度以上の工事の施工実績、同種の工事の施工実績書（様式第2号）
 - (2) 配置予定の技術者の資格、同種の工事の経験及び申請時における他工事の従事状況等主任（監理）技術者等の資格及び工事経歴書（様式第3号）
 - (3) その他市長が必要と認める書類
- 2 前項の技術資料には、その内容を証明するために必要な書類の提出を求められることができる。

（入札参加資格の審査等）

- 第8条 申請書等が提出されたときは、審査会において入札参加資格に関する審査（以下「資格審査」という。）を行い、その結果を一般競争入札参加資格審査結果通知書（様式第4号）によりすみやかに当該申請者に通知するとともに、適正と認めたものを当該一般競争入札参加者名簿（以下「資格者名簿」という。）に登録するものとする。
- 2 資格審査の結果、入札参加資格がないと認めた者に対しては、前項の通知に当たっては、その理由を付すものとする。

- 3 入札参加資格がない旨の通知を受けた者は、通知をした日の翌日から起算して7日以内に、書面によりその理由についての説明を求めることができる。
- 4 市長は、入札参加資格がないと認めた理由についての説明を求められたときは、説明を求めることができる最終日の翌日から起算して7日以内に書面により回答するものとする。
- 5 前項の規定による回答があった場合においては、当該入札参加資格がないと認めた理由について1回に限り再説明請求をすることができる。

(工事説明会)

- 第9条 市長は、必要があると認めるときは、資格者名簿に登録した当該入札に参加する者を集めて工事説明会を実施することができる。
- 2 工事説明会を実施する場合は、市長が別に定めるところにより行うものとする。

(入札保証金)

- 第10条 入札保証金は、規則第9条第1項第4号の規定により免除する。

(契約保証金)

- 第11条 契約保証金の納付、減免、損害賠償への充当及び還付等については、規則第26条から第29条までに規定するところによる。

(入札の執行)

- 第12条 入札の執行は、市長が別に定めるところにより行うものとする。

(その他)

- 第13条 この要領に定めのない事項については、その都度市長が定める。

附 則

この告示は、平成13年4月1日から施行する。

附 則（平成15年告示第39号）

この告示は、平成15年4月1日から施行する。

附 則（平成16年告示第27号）

この告示は、平成15年4月1日から施行する。

附 則（平成16年告示第32号）

この告示は、平成17年4月1日から施行する。

附 則（平成18年告示第29号）

この告示は、平成17年4月1日から施行する。ただし、第3条の改正規定は、平成18年2月20日から施行する。

附 則（平成20年告示第69号）

この告示は、平成20年4月1日から施行する。

附 則（平成23年告示第111号）

この告示は、平成24年4月1日から施行する。

附 則（平成27年3月17日決裁）

この基準は、平成27年4月1日から適用する。

附 則（平成28年3月17日決裁）

この基準は、平成28年4月1日から適用する。

附 則（平成29年3月21日決裁）

この基準は、平成29年4月1日から適用する。

様式第1-1号(第6条関係)

一般競争入札参加資格審査申請書

平成 年 月 日

飯能市長 氏 名 様

申請者 住 所

氏 名

印

TEL

下記の一般競争入札に参加したいので、入札説明書の内容を熟知し、承諾したので、同書に定められた書類を添えて、入札参加資格の審査を申請します。

なお、飯能市建設工事請負契約に係る一般競争入札実施要領第4条第1項に該当しないこと及び記載事項は事実と相違ないことを誓約します。

記

1 入札対象工事

工 事 名

(2) 工事の場所

2 公告日

平成 年 月 日

様式第1—2号（第6条関係）

一般競争入札参加資格審査申請書

平成 年 月 日

飯能市長 氏 名 様

特定建設工事共同企業体の名称

住 所

代表構成員

氏 名

印

住 所

構 成 員

氏 名

印

住 所

構 成 員

氏 名

印

下記の一般競争入札に参加したいので、入札説明書の内容を熟知し、承諾したので、同書に定められた書類を添えて、入札参加資格の審査を申請します。

なお、飯能市建設工事請負契約に係る一般競争入札実施要領第4条第1項に該当しないこと及び記載事項は事実と相違ないことを誓約します。

記

1 入札対象工事

工 事 名

(2) 工事の場所

2 公告日

平成 年 月 日

様式第2号（第7条関係）

同種の工事の施工実績

申請者名 _____

工種・工法			
工事 名称 等	工事名		
	発注機関名		
	施工場所		
	契約金額		
	工期		
	受注形態等		
工事 概要 要	構造形式		
	規模・寸法		
	使用機材・数量		
	設計条件		

(注) 1 当該工事と同種で同程度以上の工事の施工実績であることを判断するために必要な項目を設定すること。

2 工事が完成し、引き渡しが行われているものを記載すること。

様式第3号（第7条関係）

主任（監理）技術者等の資格及び工事経歴書

申請者名 _____

配置予定技術者の役職・氏名		技術者 氏名
最終学歴		大学 科 年卒業
工事の経 験の概要	工事名	
	発注機関名	
	施工場所	
	契約金額	
	工期	平成 年 月 日～平成 年 月 日
	従事役職	現場代理人、主任技術者、監理技術者等
	工事内容	
	CORINS登録の有無	有（CORINS登録番号） ・ 無
申請時に おける他 工事の従 事状況等	工事名	
	発注機関名	
	工期	平成 年 月 日～平成 年 月 日
	従事役職	現場代理人、主任技術者、監理技術者等
	本工事と重複する 場合の対応措置	
	CORINS登録の有無	有（CORINS登録番号） ・ 無

- (注) 1 工事が完成し、引き渡しが進んでいるものを記載すること。
 2 複数の候補技術者を記載することができる。
 3 監理技術者資格者証の写しを添付してください。

様式第4-1号(第8条関係)

一般競争入札参加資格審査結果通知書

平成 年 月 日

様

飯能市長 氏 名

先に申請のあった一般競争入札参加資格について審査した結果、適正であると認めたとしたので、競争入札に参加するよう通知します。

入札は、入札当日の入札開始時刻に入札会場に参集している有資格者によって行いますので、遅刻しないよう注意してください。

なお、入札に参加するに当たっては、入札の心得、入札参加時における注意事項、入札書及び委任状を同封しましたのでご参照ください。

記

1 入札対象工事

- ① 工事名
- ② 工事場所

2 公告日

平成 年 月 日

3 審査の結果

入札参加資格があると認めた。

4 入札日時及び場所

- ① 入札日時 平成 年 月 日 午前・午後 時から
- ② 入札場所 飯能市役所 階 室

様式第4—2号（第8条関係）

一般競争入札参加資格審査結果通知書

平成 年 月 日

様

飯能市長 氏 名

先に申請のあった一般競争入札参加資格について審査した結果、入札参加資格がないと決定したので通知します。

なお、入札参加資格がないと認めた理由について、平成 年 月 日までに書面により説明を求めることができます。

記

1 入札対象工事

工事名

工事場所

2 公告日

平成 年 月 日

3 審査結果及びその理由

様式第5号（第6条関係）

一般競争入札（事後審査型）資格審査申請書

平成 年 月 日

飯能市長 氏 名 様

申請者 住 所

氏 名

印

TEL

下記の一般競争入札（事後審査型）において、落札候補者となった為、関係書類を添えて、入札参加資格の審査を申請します。

なお、飯能市建設工事請負契約に係る一般競争入札実施要領第4条第1項に該当しないこと及び記載事項は事実と相違ないことを誓約します。

記

1 入札対象工事

(1) 工 事 名

(2) 工事の場所

2 告示の日

平成 年 月 日